

2016 ティータイム通信

3

発行／
建築許可(般-27)16806号
(財)住宅保証機構登録店
株式会社 みのりホーム
松山市福音寺町43番地1
Tel 089-976-0047
[HP] [みのりホーム](#) [検索]
[E-mail] minori@minori-group.com

一級建築士事務所 第3021号
日本増改築産業協会 正会員
株式会社 栗田工務店
松山市福音寺町42番地6
Tel 089-993-7555
[HP] [栗田工務店](#) [検索]
[E-mail] kurita39@lilac.ocn.ne.jp



みのりホーム・栗田工務店 会長 寺川 勲雄
みのり商会・みのりホーム 社長 寺川 信一



みのり 知恵袋通信

こちらのコーナーでは毎月、生活に役立つちょっとした小ネタをご紹介します

第49弾 「古の知恵より」

この時期になると、引越しシーズンに入り、家具などを動かす機会もあると思います。そんなとき、畳やじゅうたんの凹みが気になるう～、という人も多いのではないのでしょうか。という事で、とっても簡単な修復方法をご紹介します。

畳やじゅうたんの凹みを直す裏技

重い家具を移動させたとき、凹みなどが気になる場合には、その部分に霧吹き等で湿らせその上から

濡らした布を当てて、アイロンをかけると元に戻ります。あて布はタオルなど厚手のものが良いです。

お手軽に元に戻れば買い替える必要もないので、一度お試しください。



世界で一番自然に近い家 無添加住宅

体に悪いものは使わない

体に悪いものは使わない。そんな当たり前のことに目をつぶり、コスト優先で、化学建材を多用した工業化住宅をつくり続けてきた日本住宅産業。その結果シックハウスは起きてしまったのではないのでしょうか。しかも日本の住宅の平均寿命はわずか26年。化学合成接着剤が20年から30年で劣化して、結果的に接着剤の寿命が住宅そのものの寿命につながっているのです。30年近くもローンを払い続けて手に入れた家が、やっと払い終える頃になって建て直さなければならないなんて、おかしい。

私たちは、合成接着剤や化学建材などの体に悪い化学物質を使わずに家を建てることはできないものかと、長年研究してきました。建材に使う天然素材は吟味に吟味を重ね、化学物質をできるだけ使わずに究極の無添加を実現し、「無添加住宅」が誕生したのです。私たちは、家も自然と共存して生きていける場であることを基本に、「誰もが」「普通に」「安心して」100年は住める家を建てたいと考えています。

お手本はむかしの家づくり

化学物質を使い始める以前、日本の家は面積の広い壁には土、柱はヒノキ、梁はマツ、床は畳、間仕切りには障子やふすまといったもので建てられていました。日本人が健康に暮らしてきた「むかしの家」の、たくさん土と少しの木、そして草や紙、というパランスには大きな意味があるのです。



自然科学的な視点からみると、人にとって安全な住宅を建てるには無機物をたくさん使って有機物を少なくすることがよいと考えられます。有機物である植物は、生命連鎖の中で虫や菌から自分の身を守るために、天然の化学物質である毒を持っています。一方無機物は生命活動に関わっていないため毒を持つ必要がなく、重金属や放射性物質を除けば人間には無害なものです。



無添加住宅の家



無添加住宅の内装



住宅ローンセミナー

3/27(日) 13:00~

松山市高井町ていれぎ分譲地内

知らないと数百万円損をする!!
最新住宅ローンセミナー開催決定!!



このセミナーを聞けば...

- 知らないで損する! 住宅ローンのカラクリがわかる
- リスクの少ない住宅ローンの組み方、期間がわかる
- 得する住宅ローンの返済方法がわかる

これから家づくりを検討している方が、1年後、5年後に自ら下した判断に後悔をしないためにも「住宅を購入するタイミング」や「住宅ローンのカラクリ」など、最低限知ってほしい常識や知識をしっかりと身につけていただける内容となっております。

講師紹介

内海 史年さん

- AFP(日本FP協会認定)
*AFP:アフェリエイテッド・ファイナンシャル・プランナー
- 相続診断士(相続診断協会)
- パートナーズプラス認定講師

セミナーのご予約はみのり商会まで! TEL 089-976-0050

申込多数の場合、おそれいりますが次回開催までお待ちいただく場合がございます。

知っ得! 不動産 住宅資金非課税について

住宅資金の一部を親族から援助を受けても非課税になることをご存じでしょうか。マイホームは高額のためもし援助を受けることが可能であれば返済が楽になるのは間違いありません。今回は、住宅資金非課税についてご説明します。

1. イ 下記ロ以外の場合(以下、「住宅資金非課税限度額」といいます。)消費税8%の場合

住宅用家屋の取得等に係る契約の締結期間	良質な住宅用家屋	左記以外の住宅用家屋
～平成27年12月	1,500万円	1,000万円
平成28年1月～平成29年9月	1,200万円	700万円
平成29年10月～平成30年9月	1,000万円	500万円
平成30年10月～平成31年6月	800万円	300万円

平成27年1月1日から平成31年6月30日までの間に住宅取得等資金を贈与により取得した場合における受贈者1人についての非課税限度額は、住宅の種類や住宅用家屋の取得等に係る契約の締結がいつになるかにより異なることとなりました。

各年分の非課税限度額は、次の表のとおりとなります。

この他にも、相続時精算型課税制度(3000万円)も利用できます。
※相続時精算型課税制度を利用する場合は、贈与税・相続税を通じた課税制度です。

やわらぎ便り

— 新年における私の抱負 —

私がホーム長として“グループホームやわらぎ川内”に就任して、今年で3年目に入ります。手探りスタートからのテーマ。それは「新川内形成！“チームワークを大切に、穏やかな気持ちで働く事で、利用者の方々に幸せに導き、皆が共に幸せになること”」です。

今まで、それに向け漠然と走ってきましたが、一旦立ち止まり、振り返ってみると、実は、上司や職員、また利用者の方々に支えられ、大きく形成されたのは私自身ではなかったのか…。と気付きます。

“自分が変われば周りも変わる。”それが周囲の現象とリンクされ、少しずつですが良い方向へ反映されてきたのかな。たとえ半永久的なテーマになったとし

グループホームやわらぎ川内
ホーム長 竹崎 かなえ

ても、同時に自分の成長、そしてグループホームやわらぎ川内が半永久的に進化して行けばいいんじゃない？何はともあれ、目標を高く持ち、プラス思考で頑張るぞ！（笑）

今年も「幸せだなあ」と思える瞬間が、たくさんの人々に訪れます様に。川内職員一同「一致団結」で頑張ります。



ホームページ <http://www.yawaragi-ehime.com/>

今月の **栗田工務店** ビフォー・アフター **安心・安全・快適リフォーム!**
Before→After **施工例** 松山市 K様邸

新築工事完成!!



黒と白を基調としたモダンでシンプルな住宅が完成しました。若いご夫婦と4才の子供さんの3人家族です。長期優良住宅で、耐震性も優れ機密・断熱を考慮した建物です。リビングは、吹抜けで開放的な空間になりました。シンプルにこだわった手すりもとても印象的です。また、床暖房を敷いているのでエアコンをかけなくても暖かく感じます。階段の手すりには、間接照明を取りつけ、階段の足元が明るく照らします。未永く幸せに暮らせますようにと願いをこめてお引渡しいたしました。

● ウッドデッキ



● 階段



● リビング



● お問合せは
K株式会社 栗田工務店
☎ 0120-70-1516
担当：住田 羊子

現場からの便利

Before



賃貸マンションリフォーム

賃貸マンションの事務所から1LDKへのリフォームを行っています。賃貸マンションの

After!



リフォームは予算が限られますので無添加住宅仕様というわけにはいきませんが、快適に住むことができるように収納や動線を考えながら既存の柱や壁・梁を上手く使って低価格リフォームに挑戦しています。賃貸の入居シーズンに間に合うように仕上げていきます！

フレンチレストラン・カフェ

東温市で建築中のフレンチレストラン・カフェ。基礎工事も無事に進んでおります。県道23号線沿いの、田園風景が広がるのどかな雰囲気の場所に、無添加住宅仕様のレストランはしっかりと馴染みます。5月オープン予定で進めております。オープンした際には、ぜひ皆さんお越しくださいませ。



無添加大好き!
私の住まい

一冊の本との出会いから
実現した健康な暮らし

K様邸

「無添加住宅との出会いは展示場や見学会ではなく、本屋さんだったんです」と奥様。健康な人でもいつ発症するか分からないシックハウスに危機感を持っておられた奥様は、“化学物質を使わない、世界でいちばん自然に近い家”というサブタイトルがついた秋田憲司著の『無添加住宅』を本屋さんで見つけて早速手に取ったのです。

「設計士さんとの打ち合わせもほとんど私がしたんですよ」と言われる奥様はかなりのこだわりがあったそうです。例えば、玄関には広々としたドア付きのシューズクローゼットを設けて、ホールの廊下に直接行けたり、壁をくり抜いてスリッパホルダーを造ってスッキリ収納を実現しました。リビングとダイニングキッチン

の明さを演出するウッドデッキも室内と一体化しています。もちろん、自然素材の安心感もそうですが、2階にあるフィットネスマシンの振動を心配されていましたが、それも全く感じず、「健康なことは分かっていたんですが、それと同じくらい構造の強さも感じています」とご家族の笑顔が輝くK様邸でした。



間違いだらけの日本の住宅!?

もう一度、家の基本を見つめよう-20
「接着材は米のり」

いきなりですが、家の生命線は“接着剤”なんです。大昔から日本では住宅用接着剤として、米のり・にかわ・布海苔(ふのり)などを利用していました。この3種類の“のり”は、無添加住宅で利用しているものです。

まず、米のりは住宅の横木という部分の接着や、仏像を造る時の接着に利用されて来ました。昔の人は、米のりが非常に長持ちすることを知っていたのでした。米のりは、米を炊いて良く練って作ります。粒がなくなって糊状になった時、木と木を貼りあわせます。そしてそれが乾いたら強力な糊になります。いわゆる澱粉糊です。

また、同じような成分で結合の仕方が違うとセルロースというものになります。セルロースとは、皆さんがご存知の植物繊維のことです。木は植物繊維で出来ていて、米のりとほとんど同じ化学式なので、木と相性が良く、接合面からはがれないくらい強力に接着するのです。たとえば、仏像は木と木のパーツを組み合わせで作っているので、その結合部分を米のりで張っています。古い仏像は、何百年にもわたって、この米のりが維持して来ました。やはり先人の知恵に学ぶところは多いですね!